

宮津市定例記者会見

令和2年7月20日(月) 午後2時00分～
宮津市役所応接室

【内 容】

1. 令和2年第5回(7月)臨時会
(予算議案 2件)

7月臨時市議会 会期：7月21日(火)のみ
・本会議(提案理由説明～質疑～委員会付託)
・予算決算委員会
・本会議(委員長報告～質疑～討論～採決)

2. GO TO MIYAZUタスクフォースの設立

次回予定 8/28(金) 10:00～ 応接室

令和2年度宮津市7月補正予算(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比		
				伸 率	R元(6月補正後)	
	千円	千円	千円	%	千円	
一 般 会 計	13,368,856	135,550	13,504,406	△0.4	13,563,574	
特 別 会 計	5,699,021		5,699,021	△19.0	7,036,753	
公営 企業 会計	水 道 事 業	1,268,472	0	1,268,472	11.6	1,136,533
	下 水 道 事 業	1,800,930		1,800,930	皆増	
	計	3,069,402	0	3,069,402	170.1	1,136,533
合 計	22,137,279	135,550	22,272,829	2.5	21,736,860	

<7月補正予算(案)の概要>

■一般会計 : 新型コロナウイルス感染症対策として、水道使用料金の減免、市内飲食店等で利用できる商品券配布の「生活支援・経営支援対策」、公共交通機関や教育施設等の感染防止物品の購入等を行う「感染防止対策」、WITHコロナ、AFTERコロナを見据え、国のGoToトラベルキャンペーンと呼応した観光誘客による「経済回復対策」、地区連絡所等へのweb会議システム導入を行う「新しい生活様式への対応」に係る経費を計上するもの。

■公営企業会計 : 水道使用料金の減免に伴う所要の歳入補正を行うもの。(水道事業会計)

令和2年度一般会計歳入歳出補正予算【7月補正・第6号】

歳 入		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	市 税	2,542,716		2,542,716	
2	地 方 譲 与 税	82,100		82,100	
3	利 子 割 交 付 金	2,100		2,100	
4	配 当 割 交 付 金	12,600		12,600	
5	株式等譲渡所得割交付金	6,600		6,600	
6	法 人 事 業 税 交 付 金	7,900		7,900	
7	地 方 消 費 税 交 付 金	424,800		424,800	
8	ゴ ー ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,000		7,000	
9	環 境 性 能 割 交 付 金	12,200		12,200	
10	地 方 特 例 交 付 金	4,600		4,600	
11	地 方 交 付 税	3,860,000		3,860,000	
12	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,400		2,400	
13	分 担 金 及 び 負 担 金	98,985		98,985	
14	使 用 料 及 び 手 数 料	284,448		284,448	
15	国 庫 支 出 金	3,170,344	135,550	3,305,894	学校等感染症対策等支援補助金 4,250 地方創生臨時交付金 131,300
16	府 支 出 金	955,569		955,569	
17	財 産 収 入	58,354		58,354	
18	寄 附 金	121,000		121,000	
19	繰 入 金	188,623		188,623	
20	繰 越 金	1		1	
21	諸 収 入	163,827		163,827	
22	市 債	1,362,689		1,362,689	
歳 入 合 計		13,368,856	135,550	13,504,406	

歳 出		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	議 会 費	125,781		125,781	
2	総 務 費	1,713,966	9,000	1,722,966	電算管理事業 9,000
3	民 生 費	5,075,626		5,075,626	
4	衛 生 費	1,384,371	43,250	1,427,621	新型コロナウイルス感染拡大防止事業 10,250 水道事業会計繰出金 33,000
5	労 働 費	2,985		2,985	
6	農 林 水 産 業 費	376,632	1,100	377,732	
7	商 工 費	303,272	82,200	385,472	飲食店等応援商品券事業 42,800 宮津天橋立観光V字回復推進事業等 39,400
8	土 木 費	1,347,913		1,347,913	
9	消 防 費	440,606		440,606	
10	教 育 費	1,198,204		1,198,204	
11	災 害 復 旧 費	101,000		101,000	
12	公 債 費	1,290,426		1,290,426	
13	予 備 費	8,074		8,074	
歳 出 合 計		13,368,856	135,550	13,504,406	

令和2年度 宮津市7月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「令和2年度7月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。



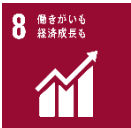
■ 新型コロナウイルス感染症対策

(単位：千円)

	事業名	令和元年度 最終予算額	令和2年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
■ 生活支援・経営支援対策								
○1	新規 水道使用料金の減免 (水道事業会計繰出金)	— (68,555)	— (83,318)	33,000	国 33,000	0	◆水道使用料金の減免に伴う水道事業会計への繰出金 ・減免対象 全市民及び事業者等 ・減免期間 R2.10～12月(3か月間) ・減免額 水道使用料金値上げ相当分	上下水道課
○2	新規 飲食店等応援商品券の配布 (飲食店等応援商品券事業)	—	—	42,800	国 42,800	0	◆市内飲食店及び宿泊施設で利用できる商品券 37,352千円 ・対象 全市民 ・発行額 2千円/人(18歳までの児童 3千円/人) ◆事務費 5,448千円 ・商品券印刷経費、郵送料等	商工観光課
■ 子育て支援・教育環境充実対策								
再掲	新規 子育て世帯への飲食店等応援商品券の配布 (飲食店等応援商品券事業)	—	—	6,480	国 6,480	0	◆市内飲食店及び宿泊施設で利用できる商品券 6,480千円 ・対象 18歳までの児童がいる世帯 ・発行額 3千円/人	商工観光課
■ 感染防止対策								
3	充実 公共交通機関、教育施設の感染防止対策の強化 (新型コロナウイルス感染拡大防止事業)	5,451	24,939	10,250	国 10,250	0	◆感染防止物品の購入等 10,250千円 ・公共交通事業者への感染防止対策支援 ・教育施設(学校、図書館)の感染防止物品等購入	企画課 学校教育課 社会教育課
再掲	充実 観光施設の感染防止対策の強化 (水産業施設改修事業、海水浴場施設管理運営 事業)	— (3,885)	— (3,659)	4,000	国 4,000	0	◆観光施設における感染防止対策 4,000千円 ・海水浴場の監視員の増員による消毒指導等の実施、更衣用 テント購入(天橋立、府中、由良海水浴場) ・海洋釣り場の衛生施設等整備及び啓発看板設置等	商工観光課 農林水産課
■ 経済回復対策								
○4	新規 宮津天橋立観光V字回復に向けた誘客推進 (水産業施設改修事業、宮津天橋立観光V字回 復推進事業、海水浴場施設管理運営事業)	— (3,885)	— (3,659)	40,500	国 40,500	0	◆観光V字回復に向けた誘客等の推進 40,500千円 ・国のGoToトラベルキャンペーンに呼応した旅行商品造成 及びプロモーションへの支援 ・宮津エール花火の打ち上げ ・観光施設(海水浴場、海洋釣り場)の感染防止対策の強化	商工観光課 農林水産課

(単位：千円)

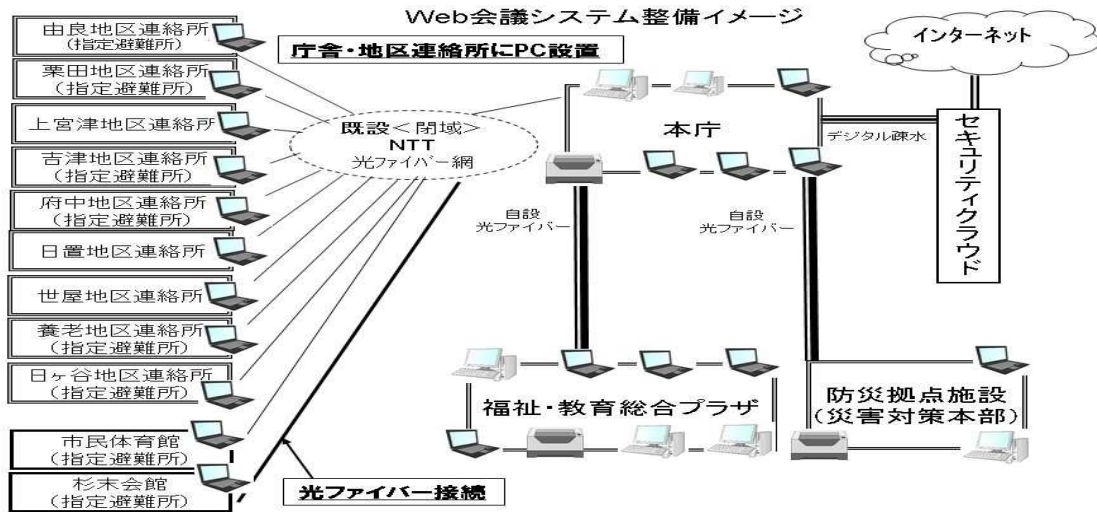
	事業名	令和元年度 最終予算額	令和2年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
■ 新しい生活様式への対応								
5	新規 地区連絡所等におけるweb会議システムの整備 (電算管理事業)	— (126,846)	— (140,856)	9,000	国 9,000	0	◆庁舎・地区連絡所等へのWeb会議システムの導入 9,000千円 ・各地区連絡所における非接触窓口対応の実施による感染リスクの低減 ・感染拡大時の市役所機能の維持 ・指定避難所における情報共有の迅速化 など	総務課

事業名	水道使用料金の減免 (水道事業会計繰出金)	新規	補正予算額	財 源 内 訳																				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源																
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R1.7:宮津市水道事業ビジョン策定 ・R2.1:「宮津市水道使用料金等審議会」からの答申(水道使用料金等の見直し) ・R2.3:水道使用料金等の改定に係る「宮津市水道事業給水条例」の一部改正 ・R2.10~:水道使用料金の改定(平均33%の増額改定) 		33,000	33,000				0																
		(参考)補正後予算額	116,318	国	地方創生臨時交付金			33,000																
補正理由 及び 目的・目標	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活及び経済的に大きな影響を受けている市民・事業者等を考慮し、水道使用料金の値上げ額相当分の減免を行う。		68,555																					
		(参考)前年度予算額																						
事業概要	<p>■水道使用料金の減免に伴う一般会計からの繰出金 33,000千円</p> <p>水道使用料金の改定後から3か月間、水道使用料金の減免を行う。</p> <p>○対 象 者：全市民及び事業者等</p> <p>○減 免 額：水道使用料金の改定に伴う増額分</p> <p>○減免期間：R2.10月請求分からR2.12月請求分まで(3か月間)</p> <p>[参考]水道使用料金の減免額(市民等への影響額)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>本来料金</th> <th>減免後</th> <th>差額(減免額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般家庭 (20m³使用を想定)</td> <td>3,503円/月</td> <td>2,538円/月</td> <td>965円/月</td> </tr> <tr> <td>大口利用 (100m³使用を想定)</td> <td>21,043円/月</td> <td>17,238円/月</td> <td>3,805円/月</td> </tr> <tr> <td>大口利用 (200m³使用を想定)</td> <td>46,243円/月</td> <td>38,338円/月</td> <td>7,905円/月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※201m³以降は1m³あたり39円/月減免</p>		本来料金	減免後	差額(減免額)	一般家庭 (20m ³ 使用を想定)	3,503円/月	2,538円/月	965円/月	大口利用 (100m ³ 使用を想定)	21,043円/月	17,238円/月	3,805円/月	大口利用 (200m ³ 使用を想定)	46,243円/月	38,338円/月	7,905円/月	ビジョン 重点戦略		ビジョン 基本施策		総合戦略 政 策		【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】
			本来料金	減免後	差額(減免額)																			
		一般家庭 (20m ³ 使用を想定)	3,503円/月	2,538円/月	965円/月																			
		大口利用 (100m ³ 使用を想定)	21,043円/月	17,238円/月	3,805円/月																			
		大口利用 (200m ³ 使用を想定)	46,243円/月	38,338円/月	7,905円/月																			
		R1.7	宮津市水道事業ビジョン																					
			・宮津市水道施設整備計画						R2~R11															
			・宮津市水道事業経営戦略						R2~R5															
期待 される 効果等	新型コロナウイルス感染症による影響による、市民・事業者等の経済的負担を軽減する。																							
	  																							
担当部署	建設部 上下水道課 管理係						45-1635	1																

事業名	飲食店等応援商品券事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳											
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源							
背景・経緯	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民生活に大きな影響が生じるとともに、本市の観光入込客数が激減し、飲食や宿泊等の観光業の売上が著しく減少。		42,800	42,800				0							
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳											
補正理由及び目的・目標	市民生活支援及び飲食店等への経済的支援として、市内飲食店及び宿泊施設で利用できる商品券(宮津市飲食店等応援商品券:額面500円)を発行し、全世帯に配布する。 *1人当たり2,000円(18歳までの児童は3,000円)の商品券を全世帯に配布 *配布時期:令和2年9月上旬~中旬頃		42,800	国	地方創生臨時交付金			42,800							
			(参考)前年度予算額												
事業概要	■飲食店等応援商品券事業 42,800千円 *宮津市飲食店等応援商品券の概要		ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略											
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">対象者及び配布額等</td> <td> ①: 基準日(R2.8.1)において、宮津市の住民基本台帳に登録されている方 ・1人当たり2,000円(R2.4.1において18歳までの児童は3,000円) ・世帯主宛に世帯員分の商品券を郵送(簡易書留) </td> </tr> <tr> <td> ②: 基準日の翌日~R3.1.31までの間に誕生し、本市の住民基本台帳に出生により登録された新生児 ・1人当たり3,000円 ・原則、出生届を提出した方(保護者)に、その場で手渡し </td> </tr> </table>		対象者及び配布額等	①: 基準日(R2.8.1)において、宮津市の住民基本台帳に登録されている方 ・1人当たり2,000円(R2.4.1において18歳までの児童は3,000円) ・世帯主宛に世帯員分の商品券を郵送(簡易書留)	②: 基準日の翌日~R3.1.31までの間に誕生し、本市の住民基本台帳に出生により登録された新生児 ・1人当たり3,000円 ・原則、出生届を提出した方(保護者)に、その場で手渡し	ビジョン基本施策	観光を基軸とした産業振興								
				対象者及び配布額等	①: 基準日(R2.8.1)において、宮津市の住民基本台帳に登録されている方 ・1人当たり2,000円(R2.4.1において18歳までの児童は3,000円) ・世帯主宛に世帯員分の商品券を郵送(簡易書留)										
	②: 基準日の翌日~R3.1.31までの間に誕生し、本市の住民基本台帳に出生により登録された新生児 ・1人当たり3,000円 ・原則、出生届を提出した方(保護者)に、その場で手渡し														
	<table border="1"> <tr> <td>使用場所</td> <td>宮津市内の飲食店・宿泊施設で、事前に取扱店舗として登録された店舗 *飲食店: 店舗で調理した料理・飲物を店舗内で提供する形態の店舗 ただし、仕出し(デリバリー)を取扱う店舗も対象</td> </tr> <tr> <td>使用方法</td> <td>登録店舗で飲食等のサービスの提供の対価として商品券を使用 *支払金額1,000円ごとに500円券1枚使用可(1,000円未満の場合は1枚使用可)</td> </tr> <tr> <td>使用期間</td> <td>商品券発送(9月上旬~中旬)から令和3年2月28日まで</td> </tr> </table>		使用場所	宮津市内の飲食店・宿泊施設で、事前に取扱店舗として登録された店舗 *飲食店: 店舗で調理した料理・飲物を店舗内で提供する形態の店舗 ただし、仕出し(デリバリー)を取扱う店舗も対象	使用方法	登録店舗で飲食等のサービスの提供の対価として商品券を使用 *支払金額1,000円ごとに500円券1枚使用可(1,000円未満の場合は1枚使用可)	使用期間	商品券発送(9月上旬~中旬)から令和3年2月28日まで	総合戦略政策	しごとをつくり、安心して働けるようにする					
			使用場所	宮津市内の飲食店・宿泊施設で、事前に取扱店舗として登録された店舗 *飲食店: 店舗で調理した料理・飲物を店舗内で提供する形態の店舗 ただし、仕出し(デリバリー)を取扱う店舗も対象											
使用方法	登録店舗で飲食等のサービスの提供の対価として商品券を使用 *支払金額1,000円ごとに500円券1枚使用可(1,000円未満の場合は1枚使用可)														
使用期間	商品券発送(9月上旬~中旬)から令和3年2月28日まで														
※経費【42,800千円】内訳 <table border="1"> <tr> <td>商品券換金経費</td> <td>37,352千円</td> <td>人口17,536人、児童人口2,100人、8~1月出生数60人で積算</td> </tr> <tr> <td>商品券作成等経費</td> <td>4,972千円</td> <td>商品券印刷経費(75,000枚)、郵送費(簡易書留)、封筒印刷費</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>476千円</td> <td>用紙代等事務経費、時間外勤務手当</td> </tr> </table>		商品券換金経費	37,352千円	人口17,536人、児童人口2,100人、8~1月出生数60人で積算	商品券作成等経費	4,972千円	商品券印刷経費(75,000枚)、郵送費(簡易書留)、封筒印刷費	その他経費	476千円	用紙代等事務経費、時間外勤務手当	【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】				
		商品券換金経費	37,352千円	人口17,536人、児童人口2,100人、8~1月出生数60人で積算											
商品券作成等経費	4,972千円	商品券印刷経費(75,000枚)、郵送費(簡易書留)、封筒印刷費													
その他経費	476千円	用紙代等事務経費、時間外勤務手当													
※期待される効果等 飲食店等で活用できる商品券を配布することで、家計への支援を行うとともに、消費を喚起するもの。 また、休校解除後も新しい生活様式の中で負担増となっている子育て世帯の経済的負担を軽減するもの。		期待される効果等	 												
		担当部署	産業経済部 商工観光課 商工係			45-1663		2							

事業名	宮津天橋立観光V字回復に向けた誘客推進 (宮津天橋立観光V字回復推進事業、海水浴場施設管理運営事業、水産業施設改修事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の観光入込客数が激減し、飲食や宿泊等の観光業の売上げが著しく減少。		40,500	40,500				0
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由 及び 目的・目標	感染防止対策を強化し、観光誘客による観光産業の回復を図るとともに、アフターコロナを見据えた持続可能な観光地づくりに向け、観光コンテンツの造成と反転攻勢に備えた観光基盤の整備を図る。		44,159	国	地方創生臨時交付金			40,500
			(参考)前年度予算額					
事業概要	<p>■GO TO MIYAZU観光ブランディング事業 30,000千円 観光産業のV字回復のため、オール宮津の推進体制「GO TO MIYAZUタスクフォース」(仮称)による旅行会社等と連携した旅行商品の造成販売など、誘客につながる様々な取組みを支援 ○実施主体 GO TO MIYAZUタスクフォース(仮称) ○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> GO TO MIYAZUコーディネーターの選定 事業を強力に推進するため、コーディネーターとして、旅行商品の造成や観光プロモーションに精通した旅行会社等を公募選定 高付加価値旅行商品の造成・販売促進 国のGO TOトラベルに連動した商品造成や流通販売の促進 観光プロモーション 京阪神をターゲットとしたネット、ラジオ、雑誌等による観光プロモーション <p>※GO TO MIYAZUタスクフォース(仮称)構成団体 宮津市、天橋立観光協会、宮津商工会議所、宮津天橋立観光旅館協同組合、旅行会社など</p> <p>■宮津エール花火の打上げ 6,500千円 市内宿泊者への満足度向上を図るとともに、頑張る事業者や市民へのエールの意味を込めた花火の打上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施日時 7月18日～9月27日の土日祝(計27回)、午後8時30分から約5分間(75発) 打上場所 宮津湾(市街地)、天橋立(文珠・府中) <p>■観光施設の感染防止対策の強化 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 海水浴場(市内3箇所) <ul style="list-style-type: none"> 監視員の1名増員による感染防止策の周知や監視強化、消毒作業の実施 海水浴場内における啓発看板の新規設置など 海洋つり場(8月再オープン予定) <ul style="list-style-type: none"> 感染症予防対策に係る水道給水施設の改修、啓発看板の新規設置など 		ビジョン 重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略				
			ビジョン 基本施策	観光を基軸とした産業振興				
			総合戦略 政 策	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する				
			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
			期 待 される 効果等	<ul style="list-style-type: none"> アフターコロナを見据え、旅行会社と連携することで、中長期的な観光誘客を図る。 安心・安全な観光地として受入環境を整備する。 				
			担当部署	産業経済部商工観光課観光係		45-1625		4
				農林水産課農林水産係		45-1626		

事業名	地区連絡所等におけるWeb会議システムの整備 (電算管理事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳						
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源		
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R2.4: 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の全国への拡大 ・R2.5: 緊急事態宣言の解除及び「新しい生活様式」の提示 ・R2.6: 国の第2次補正予算可決成立及び全国の移動自粛解除 		9,000	9,000				0		
		(参考)補正後予算額	特定財源の内訳							
補正理由 及び 目的・目標	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを下げるための社会的環境を整備するため、窓口対応や地域住民との会議におけるオンライン対応ができる環境を整備するとともに、感染症発生時において市役所機能の維持等を図るもの。		149,856	国	地方創生臨時交付金			9,000		
		(参考)前年度予算額	126,846							
事業概要	<p>■Web会議システム整備事業 9,000千円</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市庁舎、地区連絡所等へのWeb会議システムの整備 (PC・Webカメラ20台等購入) ○ ネットワーク環境の構築 (既存機器の設定変更等) <p>【実現できる機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各地区連絡所における非接触窓口対応 (モニター越しでの受付・相談の実施) ○ 市役所と地域住民等とのオンライン会議環境の構築 ○ 感染拡大時の市役所機能の維持 (地区連絡所等への職員の分散配置) ○ 指定避難所における情報のリアルタイム共有 など 									
		ビジョン 重点戦略	—							
		ビジョン 基本施策								
		総合戦略 策	—							
		【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】								
		期待される 効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・地区連絡所における窓口の利便性向上(来庁者の各地区分散)及び感染リスクの低減 ・新型コロナウイルス感染症発生時の市役所機能の維持 ・指定避難所との情報共有の強化・迅速化 							
担当部署	総務部 総務課 行政係		45-1602	5						



令和2年7月20日

新規

GO TO MIYAZU タスクフォース（仮称）を設立します

～ 宮津天橋立の観光V字回復に向けた誘客促進～

新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が激減し、観光消費額が大きく減少する中、オール宮津の推進体制「GO TO MIYAZU タスクフォース（仮称）」を設立し、本市の基幹産業である観光業のV字回復と、アフターコロナを見据えた持続可能な観光地づくりに取り組みます。

日 時

・令和2年7月22日（水）午後2時30分から

場 所

・福祉・教育総合プラザ 第1コミュニティルーム（ミップル3階）

主な議題

- ・GO TO MIYAZU タスクフォース（仮称）の設立について
- ・宮津市観光の現状と課題について
- ・意見交換 ～国のGO TO トラベル事業と本市の観光業V字回復事業～ など

想定される取組内容

- ・魅力ある旅行商品の造成販売
- ・GO TO トラベル事業と連動した高付加価値の商品
- ・観光プロモーション（旅行雑誌やOTAサイトの活用）
- ・観光客の受入体制の整備（感染防止対策やキャッシュレス化など）

<GO TO MIYAZU タスクフォース（仮称）構成団体>

天橋立観光協会、宮津商工会議所、宮津天橋立観光旅館協同組合、宮津料理飲料業組合、天橋立文珠繁栄会、天橋立府中観光会、宮津観光ピント会、丹後由良観光組合、丹後海陸交通株式会社、WILLER TRAINS 株式会社、海の京都DMO、ハマカゼプロジェクト株式会社、宮津市

※オブザーバーとして、(株)リクルートライフスタイル、(株)JTB、(株)近畿日本ツーリスト、(株)日本旅行が参画。

お問い合わせ先

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係

TEL : 0772-45-1625